

MANY

NO.388



平成 30 年 5 月 24 日(毎月第 2・4 週配信)MANY(Morality Active Network of Youth)

モラロジー青年活動ネットワーク メールマガジン

登録者数 3886 名 青年クラブ数 284

FROM 青年部

見事な五月晴のなか、上信越ブロック「谷川林間学校」に参加してきました。

ご先輩、青年、キッズが30数名ずつ、計107名が集いました。

上信越青年のひたむきで地道で誠実で、そして互いに気づかいながら、声をかけ合いながら、ブロック部長のもと一枚岩となって運営する姿が印象的でした。

これはこぼれ話ですが、ブロック内の代表さんやご先輩方が、自分の子供や孫に何度も声をかけ、そうした穏やかだけれども真剣な、本気のお誘い活動によって、参加を決めた青年家族も少なくなかったようです。

「娘夫婦はダメだったから……」と、お孫さんだけ連れて来られたご先輩(おじいちゃん・おばあちゃん)もいらっしゃいました。

企画を深める努力は大切。

しかし、それとともに仲間を広げる努力のあとがくつきりと刻まれた今回の企画。

「お誘い」と「お世話」の練習を続ける上信越の未来が明るくならないはずがないと思いました。(定方孝太郎)

青年セミナー・講演会情報

◆東京都モラロジー協議会 さくらんぼ狩り

日 時:6月17日(日) 7:00~17:30

会 場:長谷部和幸農園、マルス山梨ワイナリー、桔梗屋信玄餅工場

参加費:7,000円(バス代、昼食代、さくらんぼ狩り入園料含)

内 容:さくらんぼ狩り、ワイナリー見学、桔梗屋信玄餅工場

問合せ:東京都モラロジー協議会([TEL:03-3643-1050](tel:03-3643-1050))([FAX:03-3643-8080](tel:03-3643-8080))

5月25日(金)までに東京都モラロジー協議会へFAXで申し込み下さい

◆伝統の日 青年部テント・青年交流サロン

【青年部テント】

日 時:6月2日(土)~3日(日)

会 場:モラロジー研究所中央芝生

【青年交流サロン】

日 時:6月2日(土)18:00~21:45

会 場:Reitaku CAFE

参加費:2,000円(ワンドリンク、軽食付)

内 容:伝統の日に参加する青年のための交流サロン

◆伝統の日・感謝の集い

日 時:6月3日(日)

会 場:メイン会場第1体育館 サブ会場第2体育館

内 容:感謝の集い、学びの集い

【報告】上信越ブロック「谷川林間学校」

～谷川記念館にて 107 名で開催！～

5月19日(土)20日(日)に、廣池千九郎谷川記念館において「谷川林間学校」(後援:みなかみ町)を開催し、お子さん連れからお孫さん連れまでの様々な方が参加し、10か月の赤ちゃんから70代のおじいちゃん、おばあちゃんまで、総勢107名になりました。



プログラムには、湯呑みの絵付け、ツリートレッキング、ガラス作品作り、こんにやく作りなどみなかみ町にある観光資源を利用した選択制アクティビティや、谷川記念館食堂自慢の料理が並んだ立食パーティー、各県の青年クラブがそれぞれの持ち味、特色を生かして運営する県別企画として、群馬「ペットボトルろ過機づくりと防災学習」、新潟「木工体験 バードコールや笛を作ろう」、長野「Cafe de TANIGAWA でグループワーク」を実施。途中、群馬県が誇るゆるキャラ「ぐんまちゃん」の登場に子どもたちから歓声が上がり会場には笑顔が溢れました。



様々な地域の全ての世代の人が交流を深めながら、共に楽しみ共に学んだ2日間でした。

従来の3県合同青年セミナーから「仲間を増やす」「累代教育を推進する」ための行事としてこの谷川林間学校を企画しましたが、スタッフ一人一人のスキルの向上はもちろん、毎月集まって話し合いを重ね、知恵を出し合い、助け合いながら「参加者のために」という思いで一致団結できたことは

は全員の大きな財産になったことと思います。

多くの方に参加いただき、好評のうちに終了することができました。これもスタッフそれぞれの努力と先輩方の多大なるご支援のお陰であると深く感じております。この場をお借りして御礼申し上げます。今回の気づきと出会いを今後の活動に活かしてまいります。

<報告:実
行委員長
高橋哲和
(高崎事務
所)>



【報告】京滋・北陸ブロック青年活動懇談会を京都と福井で開催！

5月12日(土)13日(日)に京滋・北陸ブロックの青年活動懇談会を行いました。全国大会を終え、これからの青年活動について本気で語り合い、青年一人ひとりが自らの具体的な行動目標を立てる事をねらいとし、ブロック内2会場に分けて行われました。各事務所より青年代表や青年育成担当の方々が参加され、12日の京都会場には20名、13日の福井会場には23名の参加がありました。



今回は、今年の11月に南関東ブロックで行われる全国青年大会のメインテーマである“ファシリテーション”の手法を参考にさせていただきました。“えんたくん”を使用し少人数で懇談した事でお互いの距離が近くなり、普段話しにくい後ろ向きな感情も前向きに変換することができ、非常に有意義な時間になったと感じました。また浜島部長の「心を育てる道徳教育、魂を育てる歴史教育とは？」をテーマとした講義では、台湾と日本のエピソードを映像を使って紹介していただき、参加者の中には感動し涙を浮かべる方もおられ、あらためて歴史の真実を知る重要性を学ばせていただきました。

この懇談会をきっかけに新たな気持ちで、自ら心に決めた目標を日々実践していきたいと思えます。



福井北事務所 伴 忠幸＞

【ご案内】東京ブロック YP 研究会 ～両陛下のお姿を学ぶ～

5月20日(日)に東京講堂にて東京都協議会主催の YP 研究会が開催され、青年を含む43名が参加いたしました。

研究会では日本青年協議会・青年活動部長の外村聖典講師を招き「あなたの知らない天皇陛下のお姿」と題しまして天皇皇后両陛下の地方行幸啓、とベトナム訪問に関して話をして頂きました。



地方行幸のお話では平成18年9月に天皇陛下が北海道のえりも岬へ行幸された内容でした。えりも岬は明治時代の干ばつで、えりも砂漠と言われるくらい荒廃が進みましたが、その後の植林活動で、少しずつ緑が戻りつつあります。そこで海藻を腐らせた「ゴタ」を用いるのですが、それを天皇陛下は手に取り、地元民の苦労を良く知ろうとしておられたとのことでした。

また平成29年2月に天皇皇后両陛下がベトナムご訪問された話も伺いました。その際、両陛下はグエンさんという93歳の女性と面会をされました。その方は戦後、ベトナムの独立戦争のために戦った残留日本兵の元奥様とのこと。皇后陛下がグエンさんの話を聞かれ、夫が日本に戻ってからの苦労に心を寄せ、抱きしめられたお話は参加者の心に深く残りました。また、ベトナムの沿道に両国の旗を外村講師が配られ、いかに両陛下が歓迎されていたのか、を伺いました。

両陛下の知らざるエピソードを学び、私たち国民の幸せを祈ってくださる存在を感じ、心温まる学

びの場と
なった時
間でし
た。 <
報告:日
本橋事務
所・古賀
総一 >



天皇陛下のご聖徳といえば・・・

モラロジー研究所発行の最新刊！

『皇位継承の歴史と廣池千九郎』

著者: 所功 (モラロジー研究所 研究主幹)

橋本富太郎 (同 主任研究員)

久禮旦雄 (同 客員研究員)

後藤真生 (同 研究助手)

価格: 864円 (税込)

体裁: A5 判 / 128 頁

発売: 平成 30 年 4 月 30 日

ご注文は下記ホームページから↓

<http://ecmorology.jp/product/698/>



「このような御代替りに先立ち、公益財団法人モラロジー研究所の道德科学研究センターが、平成30年1月に開催したモラロジー研究発表会で、所功、橋本富太郎、久禮旦雄、後藤真生の4名の研究者が「皇室の歴史と廣池千九郎」と題してシンポジウムを開催しました。幸い多くの参加者から好評を賜り、(中略)そこで、シンポジウムの内容をモラロジー研究所出版部から急ぎ刊行し、より多くの方々にお読みいただけるようにしました」

(巻頭「お読みくださる皆さんへ」より)

「私は歴史家でありますから、皇位の継承に関するいろいろな史料を見てまいりました。すると、その実態ははなはだ厳しい状況をつないでこられたことがわかります。したがって、これからもよほ

ど覚悟して、皇室が続いていくようにしていけないと、「国体」も「万世一系」も、衰えるどころか消えてしまうかもしれません。(中略)決してオーバーに言っているわけではありません。あえて申せば、日本の皇位継承史は危機の連続であった。けれども、その危機をどうして乗り越えてこられたのかという史実を振り返ってみる必要があります」

(P11/所功「皇位継承史上の危機と課題」より)

【ご案内】ジュニアセミナーin かしわ参加者募集

今年度もジュニアセミナーin かしわを開催します。

柏にちなみ、感動(か)・志(し)・和(わ)をプログラムが盛りだくさん！

7月は定員 45 名となりましたので、8月のみ、参加者を募集いたします。



《ジュニアセミナー②》

【期 間】8月6日(月)～8日(水)

【会 場】モラロジー研究所

【対 象】小学校4年生～6年生

【定 員】各45名

【参加費】15,000円(税込)

【後 援】柏市、柏市教育委員会

【協 力】麗澤幼稚園、麗澤中学・高等学校

【主 催】公益財団法人モラロジー研究所

※参加申込はQRコード(右)かURL(下)

<http://www.moralogy.jp/outdoorprogram>

【問合せ】青年部青年育成課(TEL:04-7173-3216)



【ご案内】第42回全国学生モラロジー研究会

encount～紡ぐ縁、伝える想い～

今回のセミナーは encount(偶然の出会い)から始まるものを一つひとつ紡ぎ、大きな縁として永遠に続けてほしいという思いをこめて開催します！

伝統や縁について考える講義や、学びあり遊びありの企画、お互いの想いを語り合うこのセミナーを通して、最高の仲間と思い出をつくりましょう！

【期 間】8月20日(月)～23日(木)

【会 場】モラロジー研究所

【対 象】専門・短大・大学・大学院生

【参加費】20,000円(税込)

【講 師】我那覇真子(ジャーナリスト)

外村聖典(日本青年協議会)

松浦貞雄(千代田事務所/生涯学習講師)

コラボレーションユニットことのは(殺陣)

【企画運営】関東学生モラロジー研究会

【主 催】公益財団法人モラロジー研究所

参加申込はQRコードか URL(下)より

<http://www.moralogy.jp/collegeseminar>



【お知らせ】

次号は、平成30年6月14日です。

毎月第2、4週配信！

活動情報、ご意見、ご感想など声をお聞かせください。

[MANY 事務局へ](#)

【お知らせ】

詳細情報を配信するメンバーページや、

登録内容変更などの手続きはこちらから。

[ログイン画面](#)

[発行・編集]

公益財団法人モラロジー研究所 青年部青年育成課

(URL: <http://many.moralogy.net/>)

住所: 〒277-0065 千葉県柏市光ヶ丘 2-1-1

TEL: 04-7173-3312 FAX: 04-7176-1177

※掲載記事の無断での転載、再配布はお断りいたします。事務局までご一報ください。